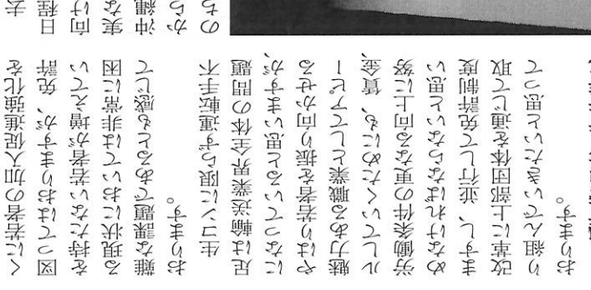

滋賀地本

滋賀地本は9月29日に第17回定期大会を例年通りアヤハートレークサイドホテルで役員，組合員33名の出席で開催した。

今大会は，昨年の大会後に前委員長が長期療養の結果，退任した後を引き継ぎ，この1年委員長代行として，委員長に選出された滋賀地本の結束を強固なものとし，今後の地本運営の方向性を示した大会であった。

今後の地本運営としては，今年の春闘を考えると，賃金の引き上げ，労働条件の改善，人員の確保，安全衛生の確保，組織拡大，青年・女性の育成，地域・社会との連帯，平和・憲法・原発問題等，多くの課題があり，組合員の生活と権利を守り，職場の安全と安心を確保するために，組合員の結束を強めていくことが，ますます重要になっていると思います。

生コンに限らず運送業界全体の問題になっていると思いますが，足は輸送業界全体の問題であり，業界の健全な発展のためにも，労働条件の更なる向上に努めていくためにも，賃金ベースの大会となるよう，新たな役員体制での出発となりました。

大会は司会の小野執行委員の開会挨拶で定足数に満たない中，大会議長に前委員長の田中書記長，書記長に近江委員長，副執行委員長に木村孝，書記長に中田委員長，執行委員に中村，高良，中田西，東京地本の各書記長，大田中央書記長，大会議長に近江委員長，書記長に中田委員長，執行委員長に高良，書記長に中村，執行委員に